

令和2年10月29日

鹿屋市薬剤師会会員各位

鹿屋市薬剤師会会長 田中宏之
学術研修委員会 原田周作

鹿屋市薬剤師会勉強会のご案内

謹啓

先生方におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

さて表題の件につきまして、今年新春学術講演会にてご講演いただきました熊本の森先生がまた鹿屋に来てくださることになりました。今回は「知らなきゃ損する勉強会シリーズ～いまさら聞けないコロナ対策について～」という演題でお話をさせていただきます。

当日は新型コロナウイルス感染防止対策としてマスクの着用をお願いします。また受付時の手指消毒と検温にもご協力お願い申し上げます。なお、**受付の際に受講者の薬剤師免許番号が必要になります。県薬の発行している受講者支援カード、もしくは県薬の会員証(バーコードのみでも結構です)をご持参いただくと助かります。よろしくお願ひします。**

記

【研修会名称】 鹿屋市薬剤師会勉強会

【日時】 令和2年11月20日(金)19:00～20:30

【場所】 鹿屋市中央公民館 第二視聴覚室

【演題・講師】 別紙参照

【募集定員】 35名(コロナ対策のため)

【研修単位】 日本薬剤師研修センター研修単位:1単位(申請中)

JPALSコード:46-2020-0033-101

【問い合わせ先】 学術研修委員会 原田周作

TEL:[0994-45-5236](tel:0994-45-5236)(おおうら薬局)

参加希望の方は11月10日(火)までに事務局あてにFAXまたはE-mailにて申し込みをお願いします。なお今回は会場の都合やコロナ対策のため、定員に達した時点で申し込みを締め切ります。ご希望に添えず参加をお断りする場合もございますので、その点ご了承くださいますようお願いいたします。申し込み順を明確にするため、申し込みは各個人でしていただきますよう申し添えます。

【送信先】 鹿屋市薬剤師会事務局

FAX:40-5618 e-mail:kanoyaku@ninus.ocn.ne.jp

貴薬局名()

参加者氏名()

別紙

鹿屋市薬剤師会勉強会

知らなきゃ損する勉強会シリーズ

～いまさら聞けないコロナ対策について～

熊本県山鹿地区薬剤師会 理事 大森 眞樹 先生

『マスクや消毒剤はどこで売っていますか？この質問に殆どの一般の方は薬局と答えます。では薬局にいる専門家は誰でしょうと聞くと薬剤師さんでしょうと答えられます。さて皆さんは薬剤師としてコロナ対策の様々な質問に適切に答えられるでしょうか？今回は一般の方や連携している医療チームなどから寄せられる、コロナ対策についての質問に答えられるようになるための勉強会です。』

大森先生ご略歴

平成6年第一薬科大学卒業。薬剤師の他、ケアマネージャー、スポーツファーマシスト、防災士、グリーフ専門士の資格を取得。鹿本郡市看護学校及び第一薬科大学にて非常勤講師を務める。

現在まで約40の都道府県にて年間50～70回の講演をこなす。

内容は学校薬剤師活動や地域活動における講演。連携多職種や市民の方々へ向けた講演。グリーフケア・メンタルヘルス、人生会議、総会などでの連盟関係の講演など多岐にわたる。

書籍、情報誌への執筆、テレビ、ラジオへの出演を通じて医療、医薬に関する様々な情報を発信。

2011年東日本大震災、2012年九州北部豪雨災害、2016年熊本地震、2018年西日本豪雨の際、薬剤師として災害支援活動に従事。